

TLFシリーズ

廃水用逆浸透(RO)膜エレメント
(超低压 1.03MPa)

東レのTLFシリーズは膜のファウリングを最小限に抑えるために改良された架橋親水性ポリマー層を備えた最先端の低ファウリング超低压膜であり、洗浄頻度の低減に貢献します。



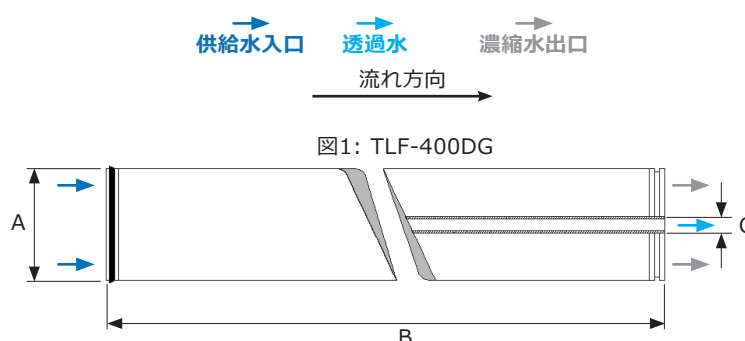
性能規格	単位	TLF-400DG
公称膜面積	m ²	37
塩除去率	%	99.5
最低塩除去率	%	99.2
透過水量	m ³ /日	43.5
最低透過水量	m ³ /日	35.2
ネット厚	mil	34

測定条件: 供給圧力 1.03 MPa; 給水温度 25°C; 給水濃度 2,000 mg/L as NaCl; 回収率 15%; 供給pH 7

用途

廃水回収・再利用

寸法 (mm)	
径	8インチ
A	201
B	1,016
C	29



各種認定取得

東レは以下の認証を取得した逆浸透(RO)膜エレメントも取り揃えています。詳細については営業担当までご相談ください。

- ・ 水道用膜モジュール規格認定 (一般社団法人膜分離技術振興協会)
- ・ NSF /ANSI STANDARD 61 Drinking Water System Components - Health Effects (USA)



TLFシリーズ

廃水用逆浸透(RO)膜エレメント
(超低压 1.03MPa)

運転条件		単位
最大運転圧力		MPa 4.1
最高給水温度		°C 45
最大SDI ₁₅ 値		5
給水塩素濃度		ppm < 0.1
給水pH濃度	連続運転時	2～11
	洗浄時	1～13
最大圧力損失(エレメントあたり)		MPa 0.10
最大圧力損失(3～6本入りベッセルあたり)		MPa 0.34

運転情報

- 推奨設計範囲については、最新の東レ設計ガイドライン、設計ソフトウェアを参考するか、もしくは東レにお問い合わせください。本性能規格書に記載されている運転条件を遵守してください。
- すべてのエレメントは湿潤状態で検査され、検査済みの供給水溶液で処理、還元剤ないしは、脱酸素剤と共に酸素遮断性を有するバッグに減圧処理されています。システム停止中の措置については取扱説明書をご参照ください。
- 運転開始後、最初の1時間で出る透過水については、生産水として使用せず、1時間後の水質を検査、確認後、ご使用ください。
- エレメントに不適合な化学物質の影響については、すべてお客様の責任とさせていただきます。詳細につきましては取扱説明書をご参照ください。

*詳細については弊社までお問合せください。

東レ株式会社

〒103-8666 東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー
メンブレン事業第3部

☎ 03-3245-4539 ✉ お問い合わせ

water.toray

東レは、本情報の適用から得られる結果、あるいは他社製品と併用した場合の東レ製品の安全性または、適合性についてなんら責任を負うものではありません。お客様の使用目的に対し、本製品の安全性および適合性を判断するために、お客様自身でテストされることをおすすめします。

本データはすべて、技術的修正もしくは製品の変更によって、予告なく変更されることがあります。